

Kathi Vidal 氏の USPTO 長官への指名を上院が承認

2022 年 4 月 7 日
JETRO NY 知的財産部
石原、赤澤

4 月 5 日、米国連邦議会上院は、バイデン大統領が 2021 年 10 月に商務省知財担当次官兼 USPTO 長官に指名した Kathi Vidal 氏¹について、指名を承認した。

Vidal 氏は今後、特許適格性、特許審判部 (PTAB) による当事者系レビュー (IPR) 審理開始の裁量拒否、Arthrex 最高裁判決を受けた長官によるレビュー、標準必須特許 (SEP) の政策声明改定、商標出願の急増といった課題に取り組むこととなる。また、Vidal 氏は Michelle Lee 氏²以来、2 人目の女性の USPTO 長官となることから、多様性向上のための取組を実施することも期待されている。

上院による承認を受けて、米国内では、多くの産業団体等が Vidal 氏を祝福する声明を出している。

全米商工会議所 (U. S. Chamber of Commerce) は声明³で、Vidal 氏は多くの特許訴訟を経験したことで USPTO 長官として必要な知見を有していると述べて承認を歓迎した。その上で、USPTO は米国の発明家を支援し、発明や創作活動への投資を可能にし、経済成長を活性化するために重要な役割を有していることを指摘し、また、パンデミックを踏まえた公衆衛生や経済発展、平等の実現のために発明や創作活動がより一層重要になっていると述べた。

発明家の団体である Innovation Alliance は声明⁴で、Vidal 氏が、米国のイノベーションを促進するために全ての利害関係者と協力する、また IPR が乱用されている可能性を踏まえてさらなる改革が必要か否かを検討すると述べたことを評価した。

コンピュータ通信産業協会 (Computer & Communications Industry Association) は声明⁵で、発明促進と相互運用性 (interoperability) を確保しつつ権利者を保護するという USPTO のアジェンダの推進、特許審査の質の維持・向上、追加の審査官を雇用するためのリソースや特許審査の時間の確保、IPR の強化等を期待として挙げた。

米国特許審判法曹協会 (PTAB Bar Association) は、Andrei Iancu 前長官と Hirshfeld 長官代行の尽力により USPTO は強い地位を保っており、Vidal 氏は将来に向けて USPTO を率いるのに適当な人物であるとした。

米国映画協会 (Motion Picture Association) は声明⁶で、映画やストリーミ

¹ https://www.jetro.go.jp/ext_library/1/_Ipnews/us/2021/20211026.pdf

² 在任期間は 2015 年 1 月～2017 年 6 月。

³ U. S. Chamber Congratulates Kathi Vidal, Welcomes Confirmation as Director of the United States Patent and Trademark Office (Apr 6, 2022)

⁴ Innovation Alliance Statement on Confirmation of Kathi Vidal as USPTO Director (Apr 5, 2022)

⁵ <https://www.ccianet.org/2022/04/917572/>

⁶ Motion Picture Association Statement on Confirmation of Kathi Vidal as Director of USPTO (Apr 6, 2022)

ング等の著作権関連産業はアメリカ経済に多大に貢献しており、この成功は米国の著作権制度によりもたらされているとし、知財担当次官としてのVidal氏との協働を期待すると述べた。

Vidal氏はバイデン大統領と上院に感謝するとともに、USPTOが関係機関や民間部門、大学、NGO、議会と連携することで、特に重要な技術分野でより多くのアイデアに影響力を持たせることができるとコメントした。そして、米国の競争力向上と経済発展に向けて、Gina Raimondo 商務長官、包摂的イノベーション協議会（Council for Inclusive Innovation）、商務省チームと共に、包摂的で拡張的なイノベーションと起業家精神（entrepreneurship）を促進するためにUSPTOを率いることを楽しみにしていると述べた。

USPTOの長官職は、2021年1月にAndrei Iancu氏が辞任してから空席となっており、現在はDrew Hirshfeld氏が長官代行を務めている。Hirshfeld氏はVidal氏の就任後、数か月間はVidal氏を補佐し、夏に政府職を引退することを明らかにした。

（以上）